

感染症発生動向調査／多摩立川感染症週報

2024年 第2週 (2024年1月8日～1月14日)

東京都多摩立川保健所 保健対策課 電話042-524-5171(代表)

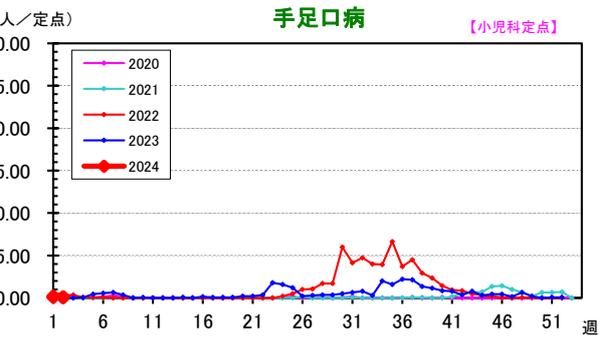
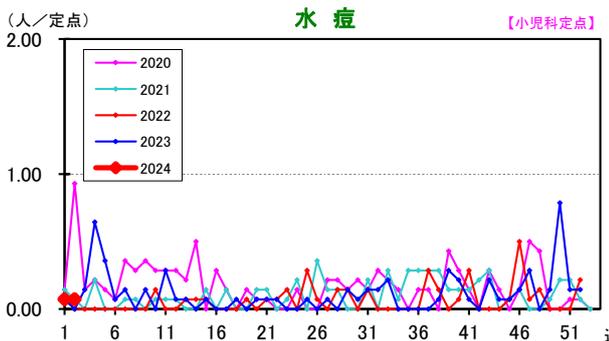
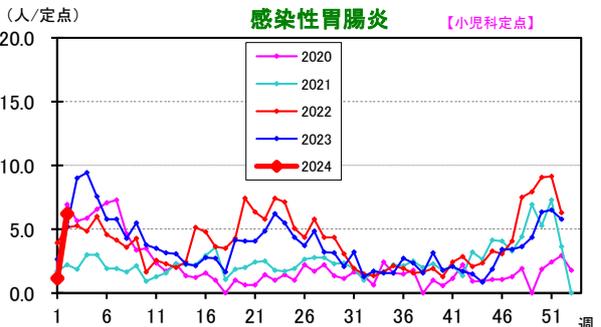
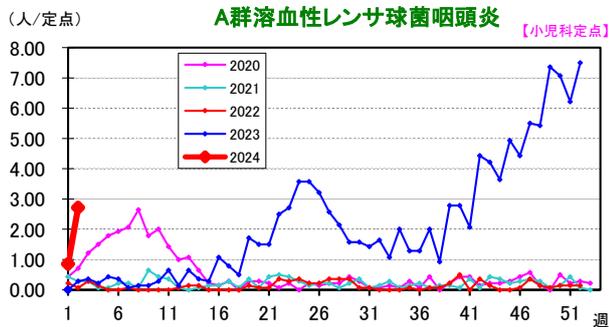
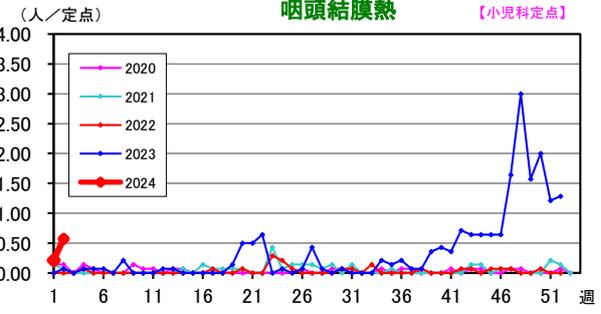
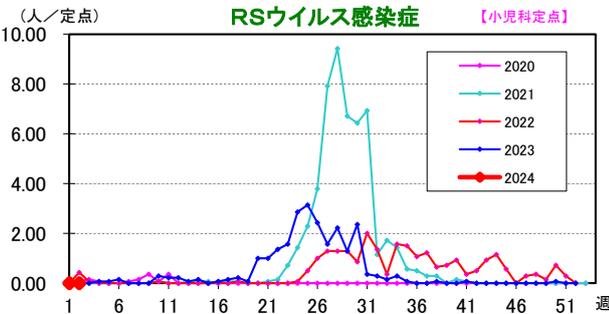
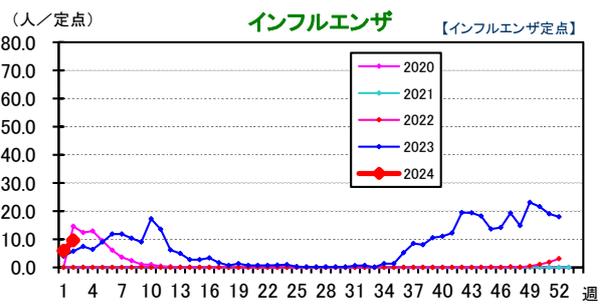
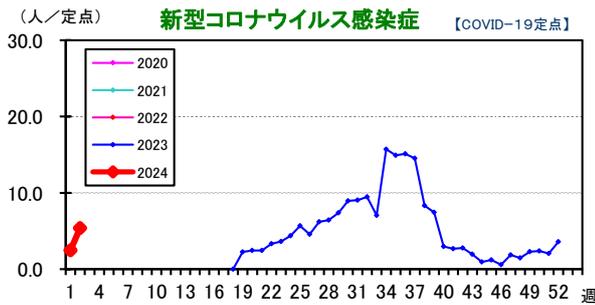
＊管内定点医療機関からの報告 ～COVID-19定点21医療機関・インフルエンザ定点21医療機関・小児科定点14医療機関・眼科定点2医療機関～＊

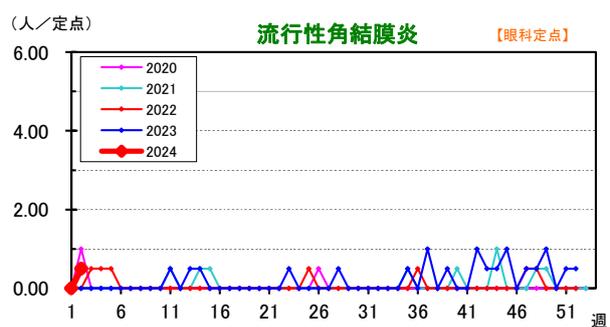
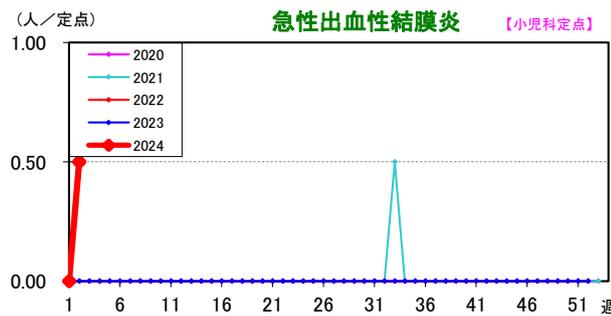
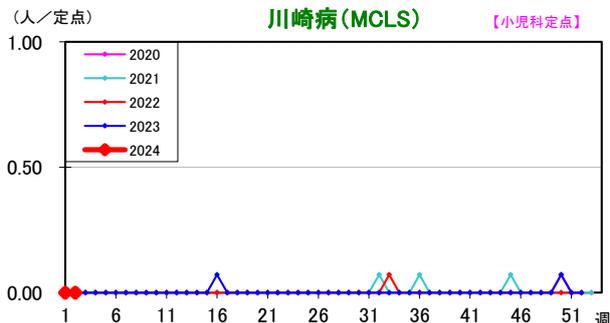
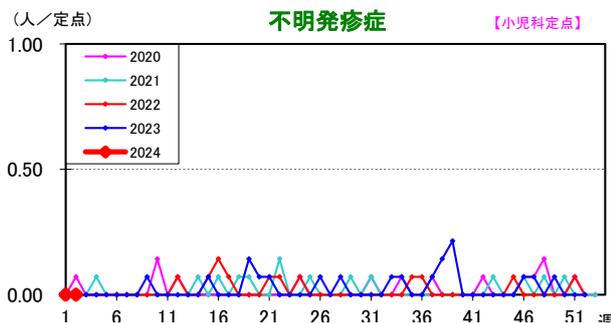
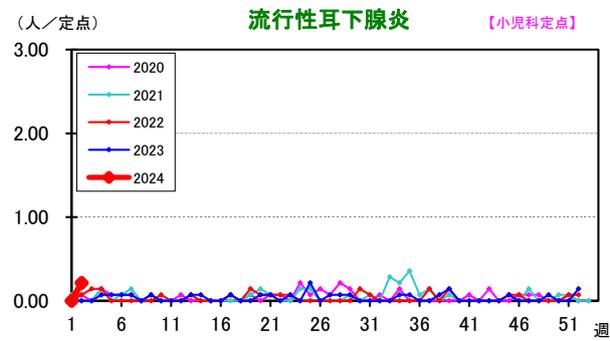
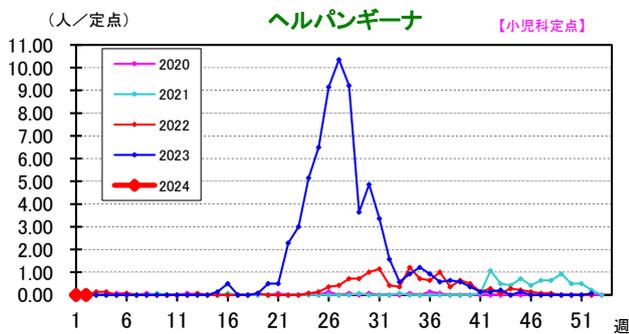
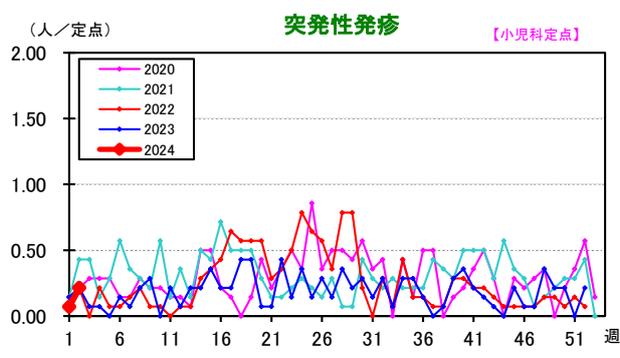
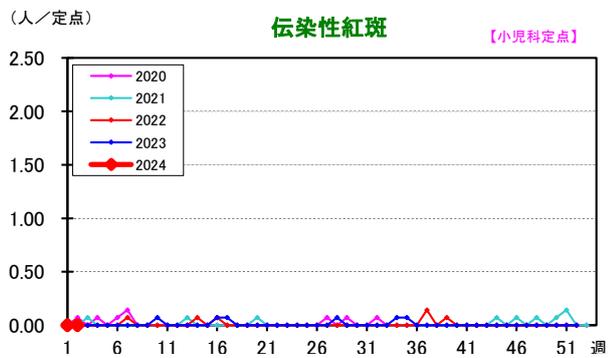
【東京都全体: 今週の注目される定点把握対象疾患】

- ・咽頭結膜熱の保健所別の患者報告数が31保健所中9保健所で警報レベルが継続し、保健所管内人口の合計は、東京都全体の34.61%となり警報レベルが続いています。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は、10.11で注意報レベルが続いています。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、7.82で先週より減少しています。
- ・新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の定点当たり報告数は、5.66で先週より増加しており、今後の動向に注意が必要です。

【多摩立川保健所管内】

- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、2.71人/定点です。38℃以上の発熱、咽頭発赤、莓状の舌などの症状を呈します。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は9.57人/定点です。1～3日の潜伏期間の後、38℃以上の発熱、頭痛、咳、感染痛を呈します。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は6.21人/定点です。ノロウイルスによる胃腸炎では、吐き気、おう吐、下痢、発熱、腹痛といった症状を呈します。症状のある人のおう吐物や便を処理する際は注意が必要です。
- ・いずれも流行が懸念される感染症です。流水や石けんによるこまめな手洗いや、咳やくしゃみをする時には口と鼻をティッシュ等で覆うなどの咳エチケットが有効です。基本的な感染防止対策を一人一人が心がけ、症状がある場合には、早めに医療機関を受診しましょう。





【都内の感染症発生動向について】 東京都感染症情報センター <https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/>
 【国内の感染症発生動向について】 国立感染症研究所感染症情報センター <http://idsc.nih.go.jp/idwr/pdf-j.html>

* 管内定点医療機関あたり報告数(直近4週間)

疾病	2023				2024				1週からの報告累計数
	51週		52週		1週		2週		
	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	
新型コロナウイルス	43	2.05	75	3.57	52	2.48	113	5.38	165
インフルエンザ	399	19.00	377	17.95	123	5.86	201	9.57	324
RSウイルス感染症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
咽頭結膜熱	17	1.21	18	1.29	3	0.21	8	0.57	11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	87	6.21	105	7.50	12	0.86	38	2.71	50
感染性胃腸炎	91	6.50	81	5.79	16	1.14	87	6.21	103
水痘	2	0.14	2	0.14	1	0.07	1	0.07	2
手足口病	1	0.07	1	0.07	2	0.14	1	0.07	3
伝染性紅斑	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
突発性発疹	0	0.00	3	0.21	1	0.07	3	0.21	4
ヘルパンギーナ	0	0.00	1	0.07	0	0.00	0	0.00	0
流行性耳下腺炎	0	0.00	2	0.14	0	0.00	3	0.21	3
不明発疹症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
川崎病(MCLS)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
急性出血性結膜炎	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1	0.50	1
流行性角結膜炎	1	0.50	1	0.50	0	0.00	1	0.50	1